

### 市制施行50周年祝賀シリーズ ナプア・グレイグ & ハワイアン・ フリス・ガールズ

世界最大のフラダンス・フェスティバル、メリーモナークに常連入賞しているフラカンパニーが登場。生バンドの演奏にのせて魅惑的なステージをお届けします。

とき 7月28日(土) 午後3時開演

ところ ルネこだいら大ホール  
※駐車場はありません。

費用 S席6千円、A席4千5百円

※4歳以上から入場できます(有料)。

出演 クムフラ(フラの師匠) : ナプア・グレイグ(マクア、踊り) : ハーラウ・ナー・レイ・カウマカ・オ・ウカ

内容 アウアナ(現代フラ)、カヒコ(古典フラ)

主催 小平市文化振興財団

### 市長のひとこと

#### 花も団子も

全日本花いっぱい小平大会も、全国から大勢の方に参加してもらい、盛大・無事に終わり、ほっとしている。

しかし、これからが正念場である。単なるイベントとして終わらせたくないからだ。継続した花いっぱいまちづくりが重要である。

「かいつり始めよ」ということわざに「さつそく、我が家の玄関先に大きめのプランターで花を植えた。毎日の水やりは大変だが、それ以上に家族が花から受ける効用は大きい。」



小平市長 小林正則



申込み ルネこだいらチケットカウンターの042(346)9000  
問合せ 小平市文化振興財団042(345)5111

### 子ども文化財体験講座 古代のアクセサリーを作ろう

縄文時代以降の遺跡から見つかる、まが玉や耳飾りなどのアクセサリーについて学びます。実際に石を削ってまが玉を作り、ネックレスに加工します。

とき 7月28日(土) 午前10時～正午、午後1時～3時

ところ 谷戸沢処分場のオオムラサキを見に行こう

### 第12期 緑化推進委員会からの提言

緑化推進委員会では、緑の保護と緑化の推進を広い視野から検討し、市長に提言をしています。

第12期緑化推進委員会では、テーマを「復活 上水・用水が人をつなぐ歴史・文化のまち こだいら」として市長に提出しました。

その主な内容は、緑資源の利用から管理までを地域の自主的な活動に委ねる新たな公共概念としての「コモンズ」を試行し、ふるさと自慢の用水路づくりに向けた、次の具体的な取り組みとなつていきます。

▽赤レンガの遊歩道(東大和市駅以西の野火止用水)を春の小川として再生する

▽明治時代には、水車がとても多かったことから、用水路の活用を歴史を学び、水車の復元を目指す

▽水車コンテストなどの用水路に関するイベントを実施し、用水路の広報活動を積極的に行う



「提言書」提出の様子

※どちらも同じ内容です。

ところ 鈴木遺跡資料館  
費用 無料

対象 小学4年生～中学生  
定員 各20人

講師 長佐古真也さん(東京都埋蔵文化財センター)

申込み 7月2日(月)まで(必着)に、往復はがきの往信用裏面に住所、氏名、学年、電話番号、希望時間(午前、午後、どちらでもよい)を、返信用表面に住所、氏名を記入のうえ、問合せ先へ(申込み多数の場合は抽選し、結果を全員に通知)※はがき1枚で4人まで申込み可。返信用表面には代表者の氏名、住所を記入。

問合せ 生涯学習推進課(〒187-8701 小平市役所) ☎042(346)9501

### 第2回 環境学習講座

谷戸沢処分場のオオムラサキを見に行こう

日の出町にある廃棄物の最終処分場である谷戸沢処分場は、平成10年

7月4日(水) 午後0時30分～5時30分

※集合、解散は市役所正面玄関前。

ところ 二ツ塚処分場、谷戸沢処分場、日の出山荘(西多摩郡日の出町)

※移動にはバスを予定。

費用 無料

対象 市内在住・在勤・在学の方  
定員 45人

申込み 6月29日(金)までに、住所



オオムラサキ (谷戸沢処分場にて撮影)

に埋め立てが終了し、現在では自然環境の回復が進み、多くの野鳥や昆虫、また国蝶のオオムラサキなどが確認されています。日の出町の豊かな自然と自然回復に取り組む保護活動を通して、自然の大切さを学ぶ機会です。

とき 7月4日(水) 午後0時30分～5時30分

※集合、解散は市役所正面玄関前。

ところ 二ツ塚処分場、谷戸沢処分場、日の出山荘(西多摩郡日の出町)

※移動にはバスを予定。

費用 無料

対象 市内在住・在勤・在学の方  
定員 45人

申込み 6月29日(金)までに、住所

### 社会を明るくする運動

#### 防ごう犯罪と非行 助けよう立ち直り

7月は社会を明るくする運動の強調月間です。

社会を明るくする運動は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と、罪を犯した人たちが非行に陥った少年たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする、法務省が主催する全国的な運動です。

少年たちを非行や犯罪に走らせないために、また、非行から立ち直ろうとしている少年たちに、温かい手を差し伸べるためにも、家庭や地域が協力して見守っていくことが大切です。



### 7月の行事と催し

◆七夕飾り  
短冊に願いごとを書いて大きな竹に飾ります(自由参加)。

とき 6月27日(水)～7月7日(土)

◆日本叙情歌を奏でる演奏会  
木管四重奏で野口雨情の童謡など日本の叙情歌を演奏します。

とき 7月7日(土) 午後2時～3時

費用 無料

演奏 東京学芸大学木管四重奏団  
◆子ども将棋教室

とき 7月16日(月・祝) 午後1時30分～4時

ところ 旧小平小川郵便局舎  
費用 無料

対象 小学生



「つまじい家庭の中に明るく」社会を明るくする運動。小平市実施委員会

社会を明るくする運動小平市実施委員会では、7月2日(月)に、小川駅・小平駅・花小金井駅の各駅頭で一斉広報活動を実施します。市民の皆さんのご理解とご協力をお願いいたします。

主催 社会を明るくする運動小平市実施委員会  
問合せ 高齢者福祉課 ☎042(346)9507

定員 20人  
講師 安恵照剛さん(日本将棋連盟棋士八段)

主催 小平市文化振興財団、日本将棋連盟小平支部  
申込み 6月21日(木)の午前10時から問合せ先へ(電話可、先着順)

◆紙芝居を楽しもう  
子どもから大人まで楽しめる紙芝居です。

とき 7月21日(土) 午後1時30分～2時30分

費用 無料

主催 小平市文化振興財団、小平紙芝居サークルともしび

◆盆棚飾り  
木の枠で盆棚を作り、笹とほおずきを飾り、畑で取れた作物を供えます。

とき 7月31日(火)～8月2日(木)

問合せ 小平ふるさと村 ☎042(345)8155

◆小平糧うどん  
営業日 7月1日(日)・8日(日)・14日(土)・15日(日)・16日(月)・祝・21日(土)・22日(日)・28日(土)・29日(日)

※団体予約(10～30人で日曜日のみ)の利用は午後1時30分以降になります。利用日の10日前までに問合せ先へ申し込んでください。

村 ☎042(341)6414

主 催 小平市三曲協会  
問合せ 小平市三曲協会事務局・木村 ☎042(341)6414

問合せ 武蔵野手打ちうどん保存普及会・江連 ☎042(343)5153

◆開園時間の延長  
7・8月の土曜・日曜日の開園時間を1時間延長し、午後5時までとします。さらに、第4土曜日はライトアップして午後8時30分まで開園します。夜景をお楽しみください(一部立ち入り禁止区域あり)。

◆特別開園日  
7・8月の第3火曜日を開園します。

問合せ 小平ふるさと村 ☎042(345)8155

### 小平市文化協会

#### 第25回 こと三絃・尺八

とき 7月14日(土) 午後1時30分開場、2時開演

ところ ルネこだいら中ホール  
※駐車場はありません。

費用 無料

曲目 夏の曲、伊豆鈴慕、羽衣の曲、編曲松、松風、うてや鼓

主 催 小平市三曲協会  
問合せ 小平市三曲協会事務局・木村 ☎042(341)6414

### 市制施行50周年

#### ちょこっとコラム⑨

#### 「こんなにだいすき小平市！」

#### 市制施行50周年記念事業

#### 「小平市史」刊行の舞台裏

平成20年度から市史の刊行へ向けて調査研究を進め、いよいよ10月の近世編を第一弾に今年度本編3巻・別冊2冊の全5巻が刊行されます。市史刊行に向けては、市史編さん委員、各巻の監修者、市民のボランティアなど、多くの力を集結して作業を進めています。担当者は「30年間古文書の整理に関わってきた目で小平の歴史を伝えていきたい」と意気込みを語ってくれました。市史は、地道な研究や現地調査に基づいて作りあげられています。刊行をご期待ください。

問合せ 政策課 ☎042(346)9503